

第41期（2019年3月期） 決算説明会資料

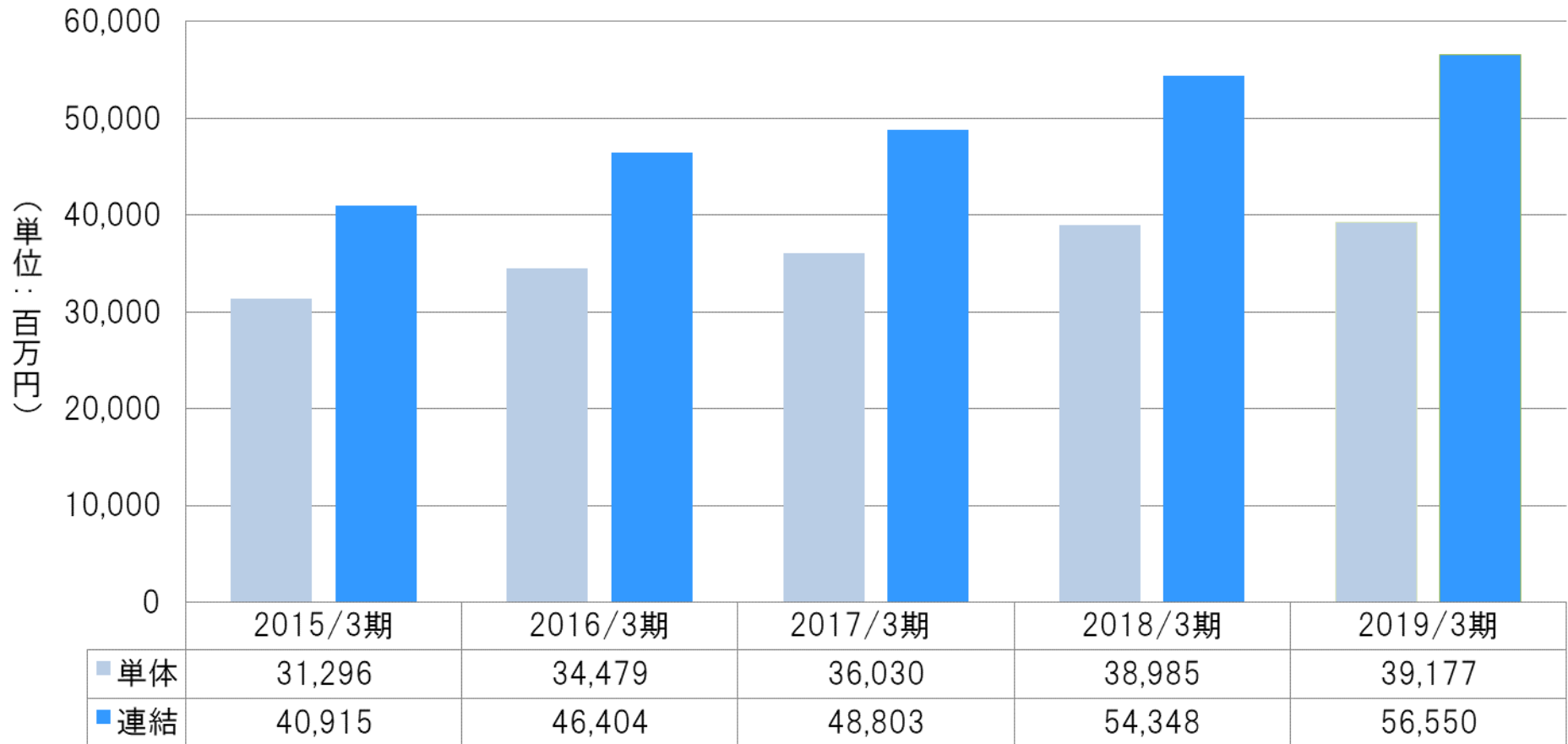
2019年5月10日



目 次

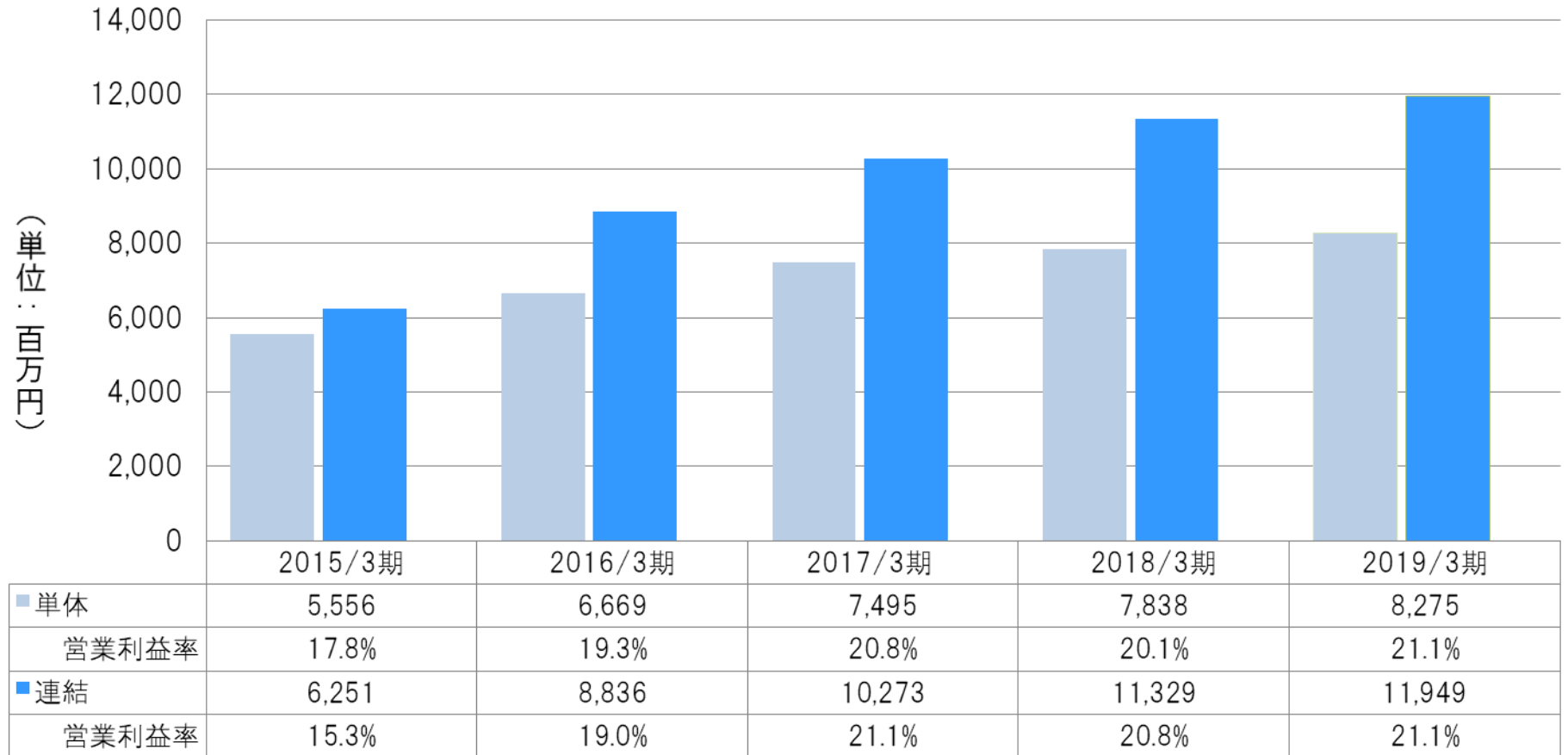
- | | |
|-----------------------------------|---------------------|
| 02. 売上高の推移（単体・連結） | 10. 地域別実績・計画比較（連結） |
| 03. 営業利益の推移（単体・連結） | 11. 地域別概要 |
| 04. 経常利益の推移（単体・連結） | 12. アリアケグループの世界7極体制 |
| 05. 親会社株主に帰属する
当期純利益の推移（単体・連結） | 13. 地域別当期計画（連結） |
| 06. 前期比較 単体事業の概要 | 14. 設備投資の推移（連結・単体） |
| 07. // （利益変動要因） | 15. 減価償却費の推移（連結・単体） |
| 08. 計画比較 単体事業の概要 | 16. 今後の事業計画 |
| 09. // （利益変動要因） | 17. // |

売上高推移（単体・連結）

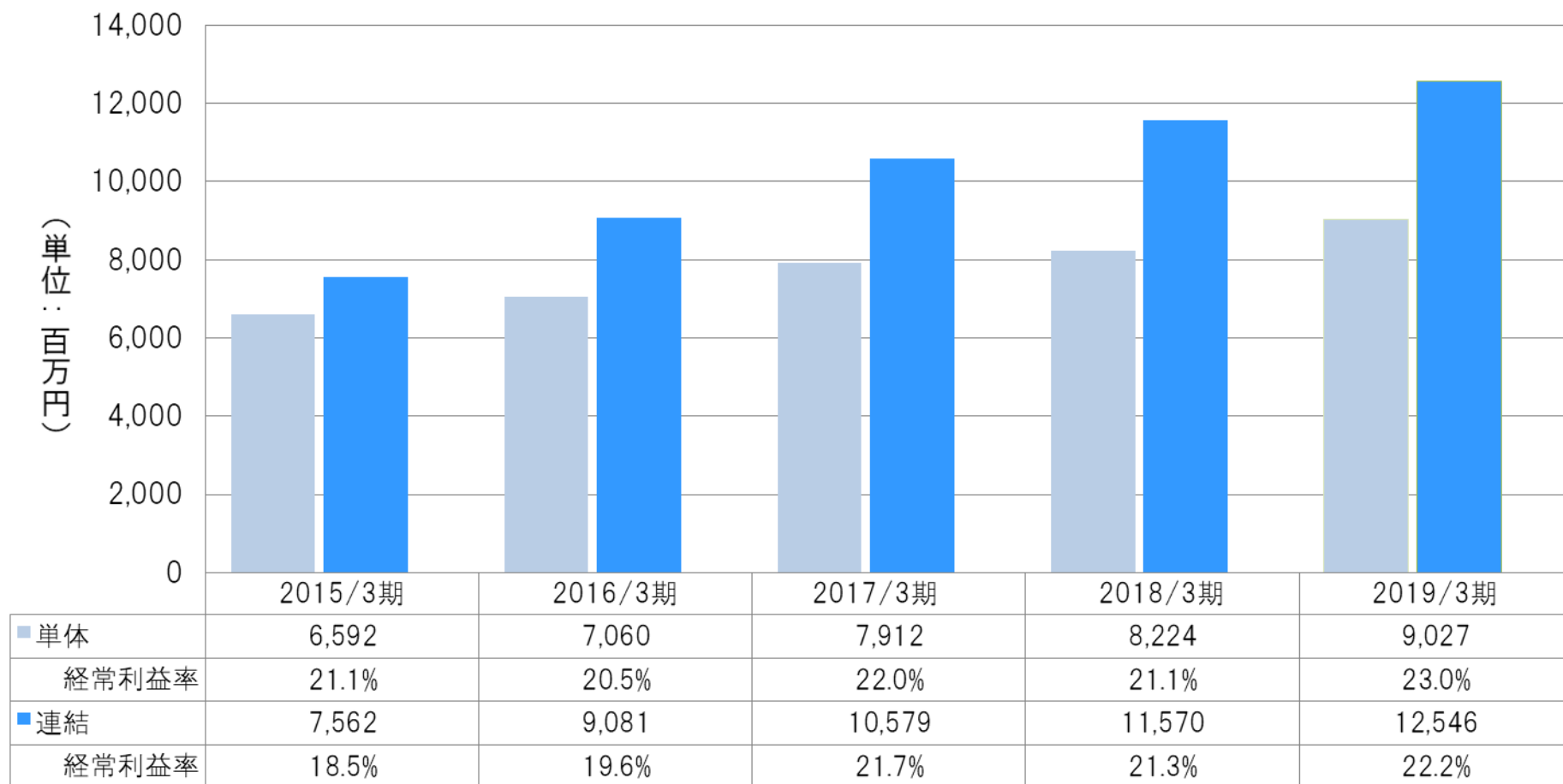


ARIAKE U.S.A., Inc.の株式譲渡が2019年3月29日付で完了したことに伴い、当該社の会計期間は2018年1月から2019年3月までの15か月間を連結の対象としております。

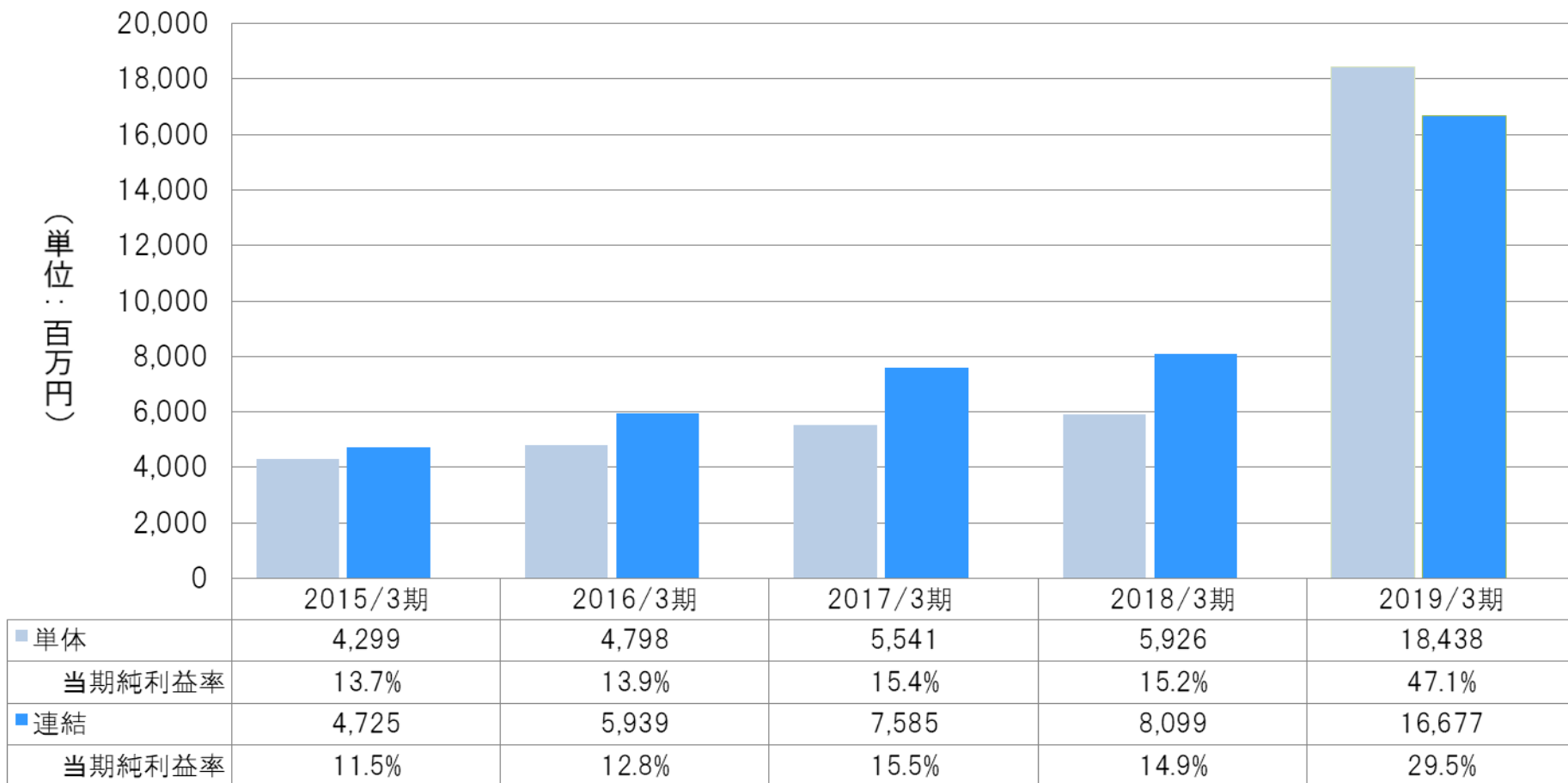
営業利益の推移（単体・連結）



経常利益の推移（単体・連結）



親会社株主に帰属する 当期純利益の推移（単体・連結）



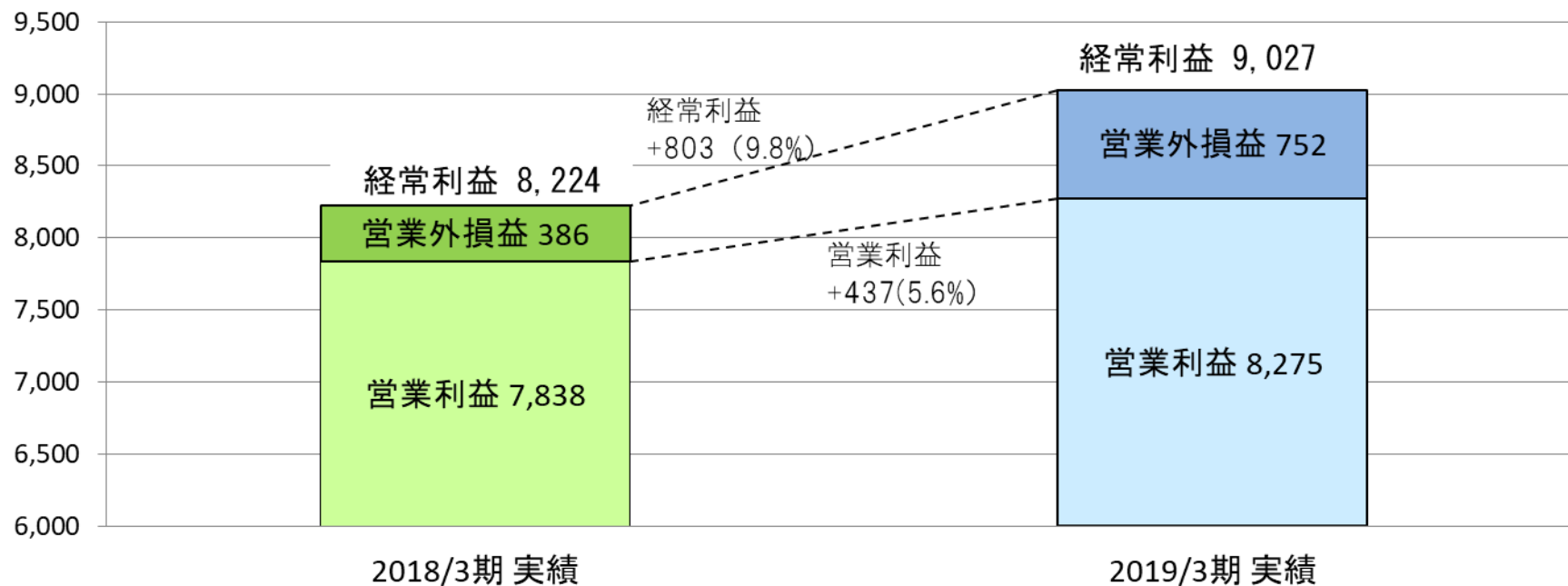
【前期比較】 単体業績の概要

■売上高

単体の売上高は39,177百万円、前年同期比191百万円増(0.5%増)となりました。

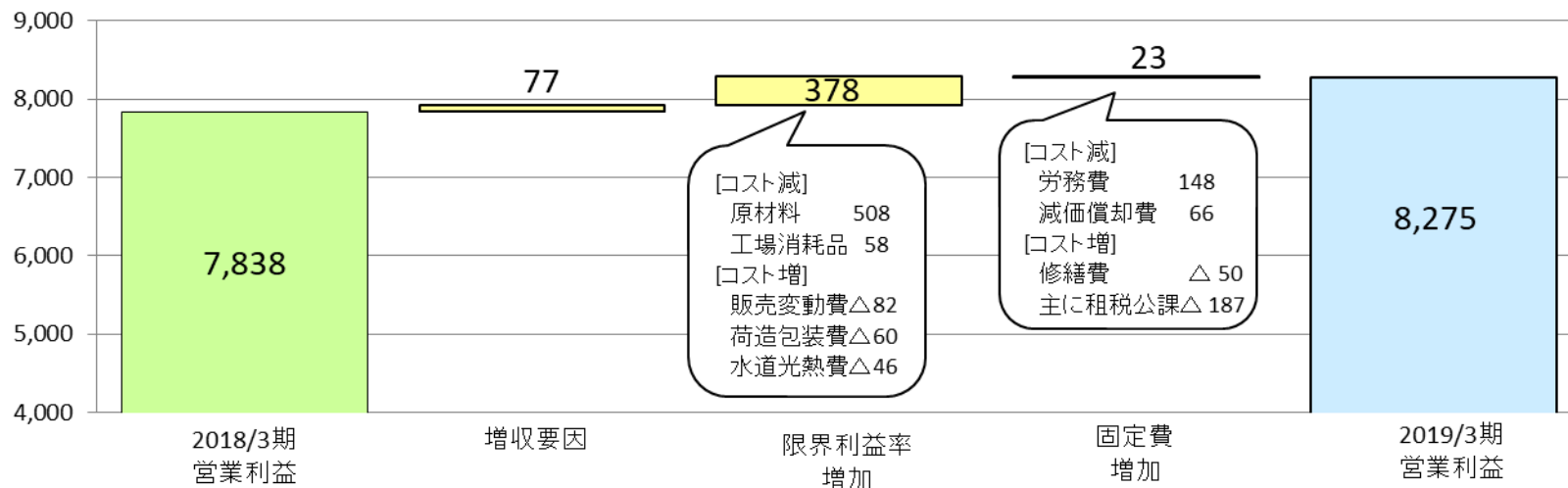
■利益

(単位：百万円)



【前期比較】 単体業績の概要〔利益変動要因〕

■ 営業利益 8,275百万円 前年比437百万円(5.6%)増加 (単位：百万円)



■ 経常利益 9,027百万円 前年比803百万円(9.8%)増加

(単位：百万円)

増加要因	営業利益増加	437
	デリバティブ評価益	241
	為替差益	156
	受取利息他	84
減少要因	受取配当金	△ 115
	合計	803

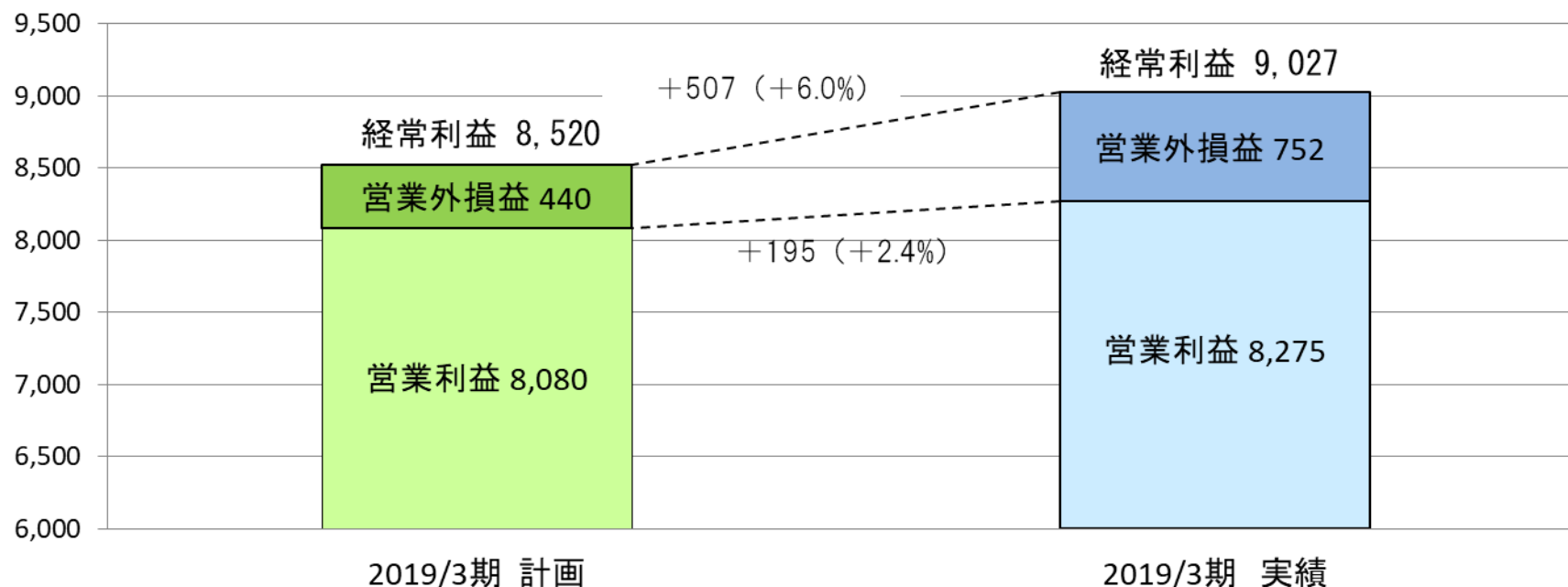
【計画比較】 単体業績の概要

■売上高

単体の売上高は39,177百万円、計画比822百万円減(△2.1%減)となりました。

■利益

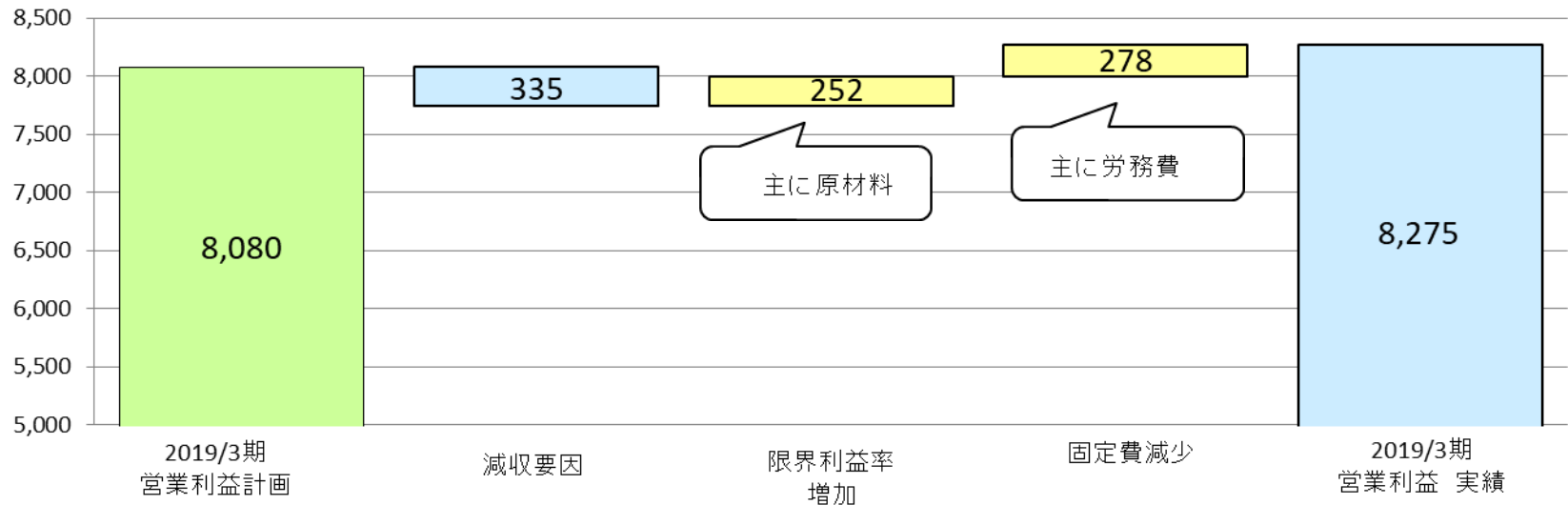
(単位：百万円)



【計画比較】単体業績の概要〔利益変動要因〕

■ 営業利益 8,275百万円 計画比195百万円(2.4%)増加

(単位：百万円)



■ 経常利益 9,027百万円 計画比507百万円(+6.0%)

(単位：百万円)

増加要因	営業利益増加	195
	為替差益	127
	デリバティブ評価益	116
	受取配当金他	69
減少要因		—
	合計	507

地域別 実績・計画比較（連結）

（単位：億円）

※ 子会社は連結調整後

※ （ ）は米国の会計期間を通常の2018年1月～12月にした場合

	売上高					営業損益				
	2019/3期 実績(A)	2018/3期 実績(B)	差額 (A-B)	2019/3期 計画(C)	差額 (A-C)	2019/3期 実績(A)	2018/3期 実績(B)	差額 (A-B)	2019/3期 計画(C)	差額 (A-C)
アリアケジャパン	391.8	389.9	1.9	400.0	△8.2	82.8	78.4	4.4	80.8	2.0
子会社計※	173.7	153.6	20.1	168.0	5.7	36.7	34.9	1.8	38.4	△1.7
米 国	68.5 (54.4)	54.1	14.4	57.6	10.9	14.7 (13.1)	14.9	△0.2	14.9	△0.2
ア ジ ア	67.1	62.2	4.9	73.1	△6.0	16.4	16.3	0.1	18.3	△1.9
欧 州	35.0	34.2	0.8	34.1	0.9	5.3	3.3	2.0	5.1	0.2
日 本	3.1	3.1	0.0	3.2	△0.1	0.3	0.4	△0.1	0.1	0.2
計	565.5 (551.4)	543.5	22.00	568.0	△2.5	119.5 (117.9)	113.3	6.2	119.2	0.3

米国ドル 110.99 113.00

ユーロ 127.00 134.94

中国元 16.16 17.29

台湾ドル 3.60 3.79

地域別概要

米 国

通常の12ヶ月ベース（2018年1月～12月）においても、対前年で大手顧客からの受注減が響き、売上高は微増、利益は修繕費・労務費等のコスト増もあり減益となりました。

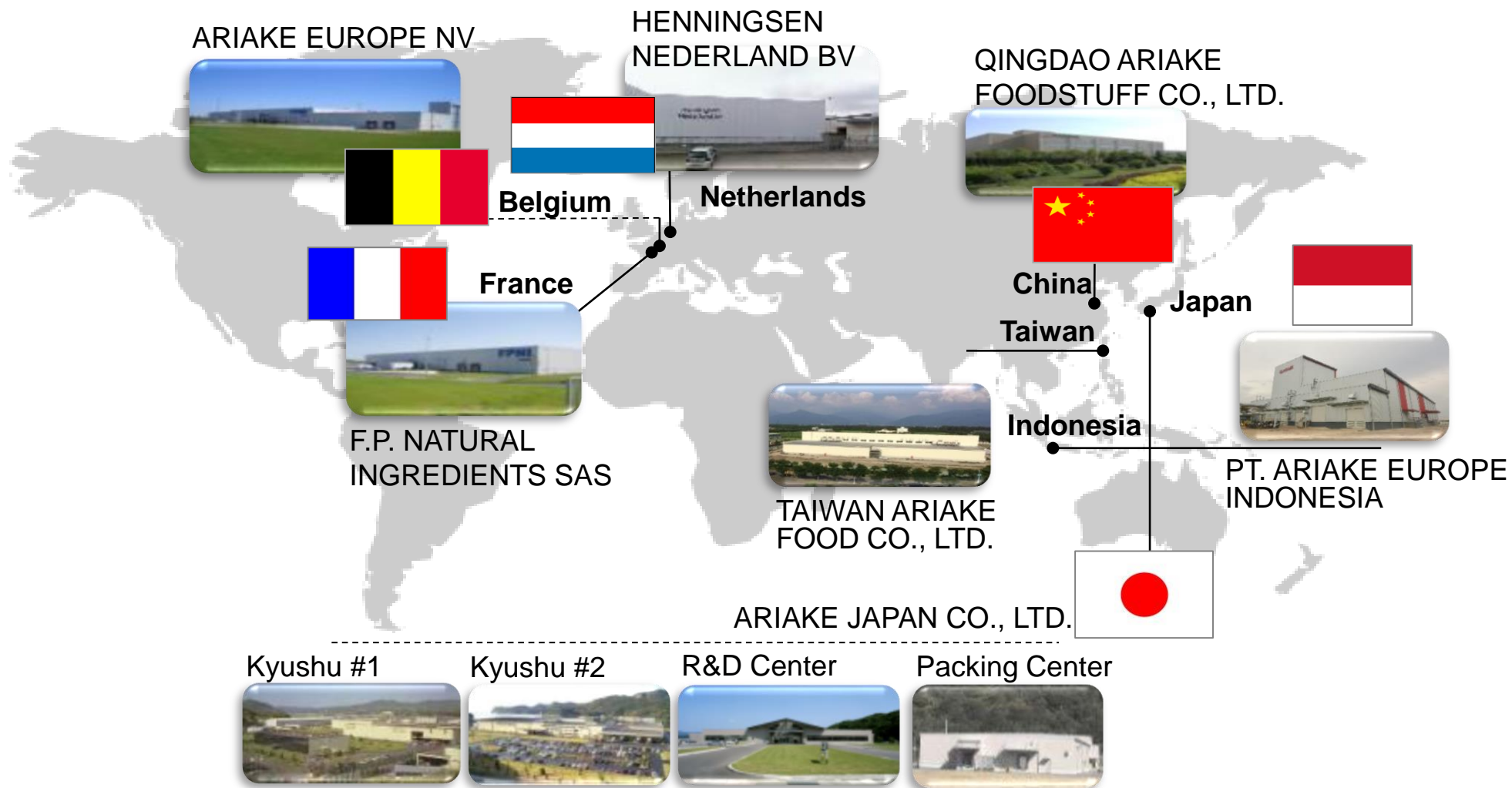
アジア

中国は、主に外食向けからの受注増により増収増益となりました。
台湾は、同国内販売がほぼ前年並みの中、日本への輸出が増え増収増益となりました。
インドネシアは、日本向けの生産・輸出を開始しました。

欧 州

ベルギー・フランス・オランダの3拠点連携により、欧州圏内の売上を拡販し、増収増益となりました。

アリアケグループの「世界7極体制」



地域別 当期計画（連結）

※子会社は連結調整後

（単位：億円）

	売上高					営業損益				
	2020/3期 計画(A)	2019年3月		差額		2020/3期 計画(A)	2019年3月		差額	
		実績(B)	除米国(C)	A-B	A-C		実績(B)	除米国(C)	A-B	A-C
アリアケジャパン	402	392	392	10	10	85	83	83	2	2
子会社計※	118	174	105	△56	13	26	36	21	△11	4
米 国	—	69	—	△69	—	—	15	—	△15	—
ア ジ ア	78	67	67	11	11	19	16	16	3	3
欧 州	37	35	35	2	2	7	5	5	2	2
日 本	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0
合 計	520	566	497	△46	23	111	119	104	△9	6

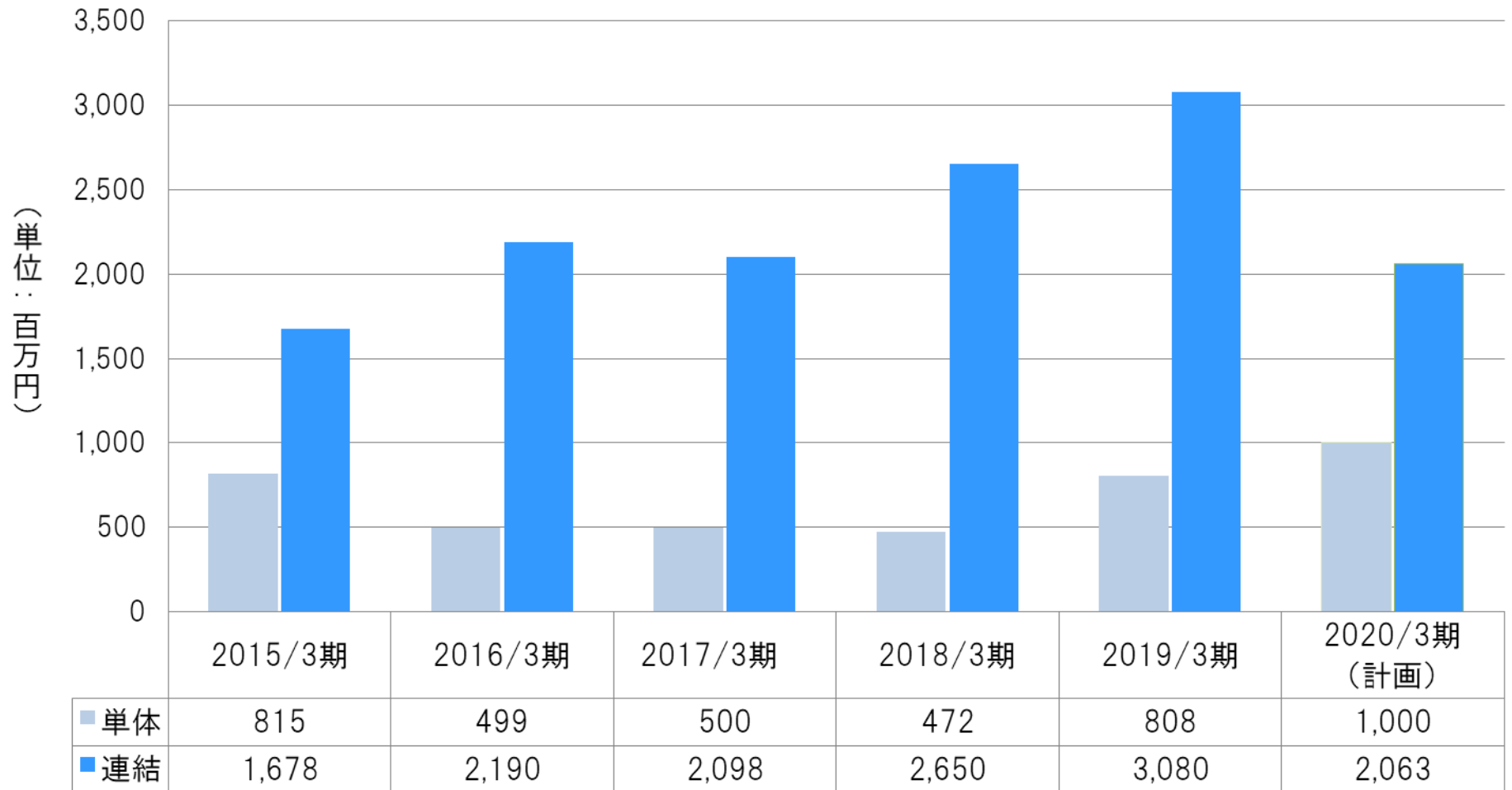
USD 110.00 110.99

EUR 125.00 127.00

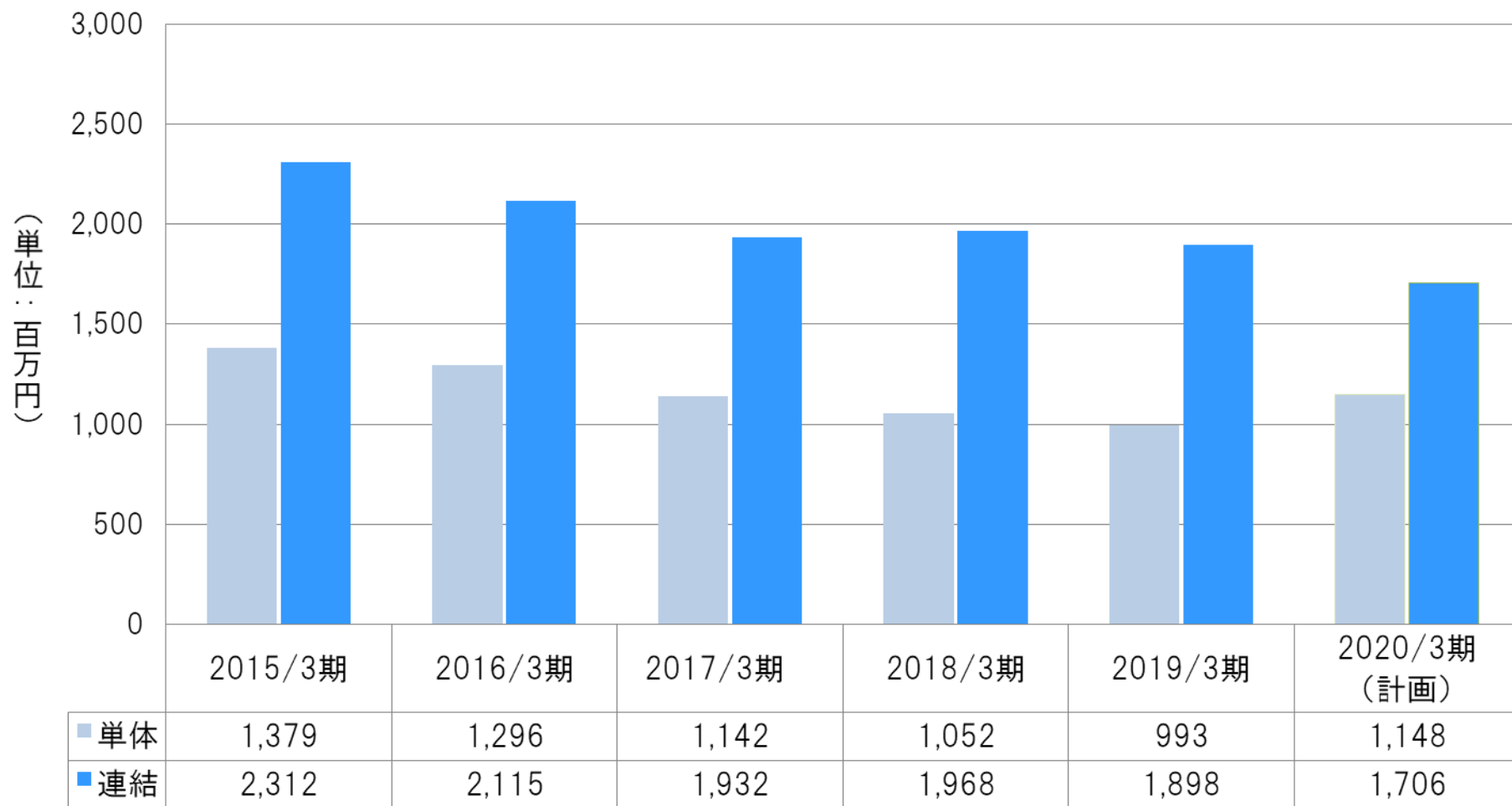
中国元 16.50 16.16

台湾ドル 3.60 3.60

設備投資の推移（連結・単体）



減価償却費の推移（連結・単体）



今後の事業計画

(単位:億円)

			実 績				計 画		
			2017/3期	2018/3期	2019/3期	2019/3期 (除米国)	2020/3期	2021/3期	2022/3期
売上高	単 体		360	390	392	392	402	412	422
	連 結 子 会 社		153	180	195	137	140	154	166
	連 結 調 整		△25	△27	△22	△31	△22	△23	△25
	連結売上高		488	543	566	498	520	543	562
営業利益	単 体		75	78	83	83	85	87	89
	連 結 子 会 社		28	35	37	20	26	29	32
	連結営業損益		103	113	119	103	111	116	121

今後の事業計画

3年後の2022年3月期の連結売上高は560億円+を視野に入れ、営業利益率21%+を目指します。持続的成長を狙える市場に対して更なる経営資源の投入を図って参ります。

単 体

アリアケジャパン

- ・既存市場での更なるシェアアップ、開発製品の投入と市場開拓

アジア

- ・更なる拡販が期待できる中国及び台湾市場で販売強化
- ・インドネシアから日本への原料供給と同国市場での販売を強化
- ・中期的にアセアン市場に参入・展開

欧 州

- ・開発製品の投入による欧州圏での売上強化と、日本への原料供給強化

その他

- ・未進出地域への参入

本資料は、会社内容をご理解いただくための資料であり、投資勧誘を目的とするものではありません。

本資料に記載されている業績予想（計画）及び、将来の予測につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものです。予想（計画）にはさまざまな不確定要素が内在しており、実際の業績は異なる場合があります。

本日は、ご清聴有難うございました。